

# 進路だより

2021

3月号



発行:長崎県立佐世保東翔高等学校進路指導部

卒業式も終わり、新年度の準備の時期になりました。自宅学習が多いこの期間はまさに自主性を試される期間です。自学力についてはついてきているでしょうか。この期間に自分は成長したと言えるように、日々、努力をしてください。

## 【高校生就職について】

昨年2021年卒の採用活動はコロナ拡大でスケジュールが一部変更されていましたが今年例年通りの選考スケジュールであることが厚生労働省より発表されました。スケジュールが元に戻ったので、職場説明会は9月5日の応募開始前（7月～8月）で実施することになります。

### 2022年(令和4年)3月卒業の高校生採用の選考スケジュール

- ・6月 1日 ハローワークへの求人申込書の受付開始
- ・7月 1日 求人票の交付・求人活動（高校への訪問など）の開始
- ・9月 5日 学校から企業へ応募書類の提出開始（沖縄県は8月30日）
- ・9月 16日 企業による選考開始および採用内定開始

コロナにより学生の休暇期間やテスト期間が変更される可能性もあるので、注意しておきましょう。※感染状況に応じて上記の選考日程が変更される可能性があります。

### 二次募集

1次募集で内定を充足できなかった企業には、2次募集のチャンスがあります。高卒採用は、合否連絡を基本的に1週間以内に行うよう推奨されています。その為、9月下旬から徐々に学生には合否連絡が来ることになるでしょう。1次募集で不合格になった高校生は、10月以降「二次募集」に応募します。

※一次募集の内定率は64%（厚生労働省発表 令和2年9月末時点の内定率）高卒採用には、「一人一社制（※下記参照）」のルールがありますが、10月以降は「2社まで応募可能」としている都道府県もあります。

※参考：大阪では「11月1日以降は1人2社まで応募・推奨を可能」とされています（大阪ハローワーク HP 参照）

### 一人一社制（引用）ジョブドラフト「一人一社制」

高卒採用の最大の特徴とも言えるルールが、この「一人一社制」です。

- 複数企業への併願は禁止（1人1社しか応募できない決まり）
- 内定獲得後は必ず就職しなければならない（内定辞退が出来ない）

また、企業は直接高校生にアプローチすることが出来ません。求人情報の発信も、応募者情報の受け取りも、全て学校を経由して行います。

裏面あり

内定獲得後は就職活動を“終了しなければならない”



採用選考への  
応募可能企業は  
**1人1社**



就職したい生徒



生徒を採用したい企業

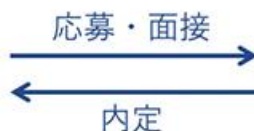
拡充されるも1人当たり2社（原則として併願禁止）



採用選考への  
応募可能企業  
**拡充**



就職したい生徒



生徒を採用したい企業

参考文献 <https://www.rs-lab.jp/201803027/> RS-LAB 採用戦略研究所

## 【2年(新高3)生対象小論文講座】

下記の要領で行われます。

3月25日(木) 小論文講座 9:00～12:10 場所: 多目的教室

3月26日(金) 小論文模試 8:30～9:30 場所: 多目的教室

## 【この機会に1年間の振り返りを！】

1年間の自分史(=ポートフォリオ)を東翔手帳に記入しましょう。1年間の活動、学習・部活動・資格取得・ボランティア活動などについて、活動内容と振り返りを少し細かく丁寧に記入しておいてください。それが、進路実現に役立ちます。

大学入学者受け入れ方針に基づき、調査書や志願者本人の記載する資料等を活用することになりますのでできるだけ多くの内容を記載できるようにポートフォリオを蓄積しておく必要があります。

